



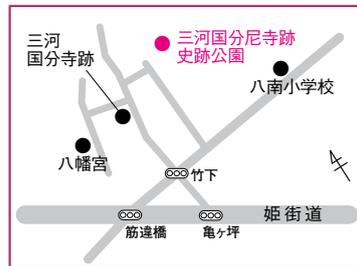
とよかわの

豊川市の観光資源を紹介します。 問合せ先 ● 市観光協会 89-2206

みつけた!



手作りの万灯が映し出す天平ロマン



奈良時代盛期の天平のころ、聖武天皇により国家の平和と繁栄を祈るため、当時「三河国」と呼ばれていたここ豊川の地にも、国分寺、国分尼寺が建立され、政治・文化の中心として栄えました。

それから1200年以上経った昭和42年に、豊川市においては、三河国分尼寺跡の発掘調査が初めて行われ、その後の調査により、国分尼寺の敷地は、約150m四方と広大なもので、南大門、中門、金堂、講堂、尼房が南北一直線上に並んでいたことが確認されました。

市では、この歴史的価値の高い史跡をたいせつに保存し活用するため、公園として整備し、平成17年11月に三河国分尼寺跡史跡公園を開園しました。そして、18年9月には、天平文化を再現するために、秋の宵闇に万灯をともし、いにしへのロマンを映し出すイベント「天平ロマンの夕べ」が初めて開催されました。市民の方や地元の保育園、小・中学校の皆さんの個性あふれる手作りの万灯が会場にともされます。皆さんも、天平文化が花開いていた時代に思いをはせてみませんか。

